

AHW027-02

会場:202

時間:5月23日 08:45-09:00

モンゴル高原試験域での長期水循環観測 A long term monitoring of water cycle in the Mongolian plateau

開発 一郎^{1*}, 藤井秀幸², Dambaravjaa Oyunbaatar³, 小池 俊雄⁴, 山中 勤⁵, 平田昌弘⁶, 白石一晃⁷

Ichirou Kaihotsu^{1*}, Hideyuki Fujii², Dambaravjaa Oyunbaatar³, Toshio Koike⁴, Tsutomu Yamanaka⁵, Masahiro Hirata⁶, Kazuaki Shiraishi⁷

¹ 広島大学, ²JAXA, ³IMH, ⁴ 東京大学, ⁵ 筑波大学, ⁶ 帯広畜産大学, ⁷ 広島大学

¹Hiroshima University, ²JAXA, ³IMH, ⁴The University of Tokyo, ⁵The University of Tsukuba, ⁶Obihiro University of Agriculture and Ve, ⁷Hiroshima University

地上-地球観測衛星による長期の土壌水分・植生観測は、水循環変動研究や GCM や水循環数値シミュレーションの地表パラメータの決定のために不可欠であり、特に長期の観測が重要である。本著者らは、2000年からモンゴル高原試験域において、長期の水文・植生観測を複数の地点で行っており、同時に AMSR-E/SMOS/ALOS の高精度の土壌水分アルゴリズムの検証を行いながら、地上-衛星の統合地表面水文観測を実施している。本発表ではこれらの長期観測で得られた観測方法および水循環変動について興味ある結果を得たので、その成果を示し、今後の展開について述べるものである。

キーワード: ドジョウスイブン, ショクセイ, リモートセンシング, AMSR-E, AWS, ASSH

Keywords: soil moisture, vegetation, remote sensing, AMSR-E, AWS, ASSH